

タイトル「**2021年度スポーツ科学部(公開用_コロナ対策版)**」、フォルダ「**(共通)**」
 シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT/SSCS1706		
科目名	英語VI		
担当教員	金子 利雄		
対象学年	3年,4年	開講学期	前期
曜日・時間	木3		
講義室	オンライン	単位区分	選必
授業形態	演習	単位数	1
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	7 語学		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 D P 1－D （市民的素養・市民的教養） 市民的素養と参加コミュニティに積極な変化もたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 D P 2－A （日本の精神文化を理解し多様な価値観を受容する姿勢） 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 D P 3－H （論理的思考力・批判的思考力） 理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。 D P 4－I （理解力・分析力） 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 D P 6－K （表現力・対話力） 文章及び口頭で、自らの考えを的確に表現し、他者に過不足なく伝達することができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C P）との関連 D 1 市民的素養と参加 （1 0 %） A 1 グローバル感覚 （5 %） A 2 異文化適応 （5 %） H 1 論理的思考 （1 0 %） I 1 理解・分析と読解 （2 0 %） K 1 ライティング・コミュニケーション （2 5 %） K 2 オーラル・コミュニケーション （2 5 %）		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■能力開発の目標ステージとの対応 2.進行期～4.定着期		
科目概要・キーワード	初年次で習得された英語の知識や技能を基に、より発信的な英語能力の養成を目的とします。端的かつ論理的に英文を書くことと人前で自分の意見を述べることを関連付けた授業を行います。また、必要に応じてe-learningを活用し、情報収集や表現方法についてリサーチするスキルも学び、説得力のある資料作成スキルを身に付けます。授業は習熟度別クラス編成により演習形式で実施され、学修の目標設定と到達度確認には TOEIC L&R IP テストが利用されます。 This course is designed as a follow-through in honing students' presentation skills and academic writing. Lessons in academic writing are intended as preparation for students' individual and group presentations. Aside from presentation and writing skills, students will also partake in research exercises, as well as workshops in confidence-building and material preparation as supplementary in delivering effective presentations in both in-class and online settings. （キーワード） ライティング・スピーキング・英語コミュニケーション		
授業の趣旨	副題 Academic writing & presentation This class is composed of English Writing and English Presentation 英語の文章と口頭によるプレゼンテーション力を身に付けるために、その基礎となる語彙力、文法、発音のメカニズム、発話内容の伝達方法、構成法などを、トッパスリートのプロフィールを参考にしながら、身につけます。		
総合到達目標	■ 一般目標 (GIO) 英語プレゼンテーションを行うための、基礎的な語彙力、文法、発音のメカニズム、発話内容の構成や技法について理解できる。 ■ 個別行動目標 (SBOs) 1. プレゼンテーションを行うため、基礎的語彙力を身につける。(第1,3,5,6,9,10回) 2. プレゼンテーションを行うため、基礎的文法を理解し、応用できる。(第4,7,11,14,15回) 3. プレゼンテーションを行うため、基礎的発音のメカニズムを理解し、発音できる。(第2,5,8,9,13回) 4. プレゼンテーションを行うため、構成に沿った英文を書き、プレゼンテーションをより自然な流れで展開することができる。(第3,4,6,7,8,10,11,14,15回) 5. ノンバーバル・コミュニケーション（姿勢、目線、声量、身振り手振り）の重要性を理解し、実践できる。(第1,3,4,6,7,8,9,12,13,14,15回)		
成績評価方法	（適用ルーブリック） D1:1 0 %、A1:5 %、A2:5 %、H1:1 0 %、I1:2 0 %、K1:2 5 %、K2:2 5 % （成績評価手段） ■授業内テスト In class test （Google Forms 第1 5 回 test）（5 0 %） （評価の観点）期限内に提出を行ったか、授業内で学習したプレゼンテーション知識が身についているか。（フィードバック方法）授業内で講評を行います。 ■授業時間外課題 （Goole Forms各課題）（3 0 %） （評価の観点）与えられた課題に積極的に取り組み、決められた期間内に回答し、正答率から授業に真面目に取り組んで得ることが分かる。（フィードバック方法）授業内で講評を行います。 ■TOEIC L&R IPテスト（2 0 %） （評価の観点）TOEIC L&R IPテストのスコアを評価する。（フィードバック方法）学生は、試験終了後、獲得スコアとアドバイスを確認できる。		
履修条件	英語Vを同時に履修すること。 Students must take English V alongside this course.		
履修上の注意点	1. レッスントピックやマテリアルはクラスのレベルと授業の進度により変更になる場合があります。詳細は授業内でお知らせします。 2. シラバスを確認し、必ず予習をして授業の臨むこと。		

3. 課題を決められた期間内に提出すること。課題提出をもって出席と取り扱います。正当な理由があり、課題提出が出来なかった場合には、躊躇無く担当教員へ Streamで連絡すること。
4. 課題提出は、自己管理すること。何回提出したか担当教員に尋ねるような姿勢は自主創造に反する。

授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ 名詞・代名詞 (Unit 1) ②授業概要 1. 八村塁選手のプロフィールを聴いて、内容を理解し、質問に英語で答えられる。2. 名詞・代名詞の文法を理解できる。 3. Google Formsの第1回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K2) ③予習 (60 分) 1. 八村塁選手に関する英文を聴く、読むを繰り返し、分からない表現があれば、辞書で発音、品詞、意味を調べる。 2. 英文の分かる箇所と分からない箇所がどこかを言えるようにする。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	2	①授業テーマ 名詞・代名詞 (Unit 1) ②授業概要 練習問題、チャレンジコーナーを通して、作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力を修得する。3. Google Formsの第2回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1,K2) ③予習 (60 分) 練習問題、チャレンジコーナーを解いて、分かる箇所と分からない箇所がどこかを確認する。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	3	①授業テーマ be動詞(Unit 2) ②授業概要 1. 平野歩夢選手のプロフィールを聴いて、内容を理解し、質問に英語で答えられる。2. be動詞の文法を理解する。3. Google Formsの第3回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1, K2) ③予習 (60 分) 1. 平野歩夢選手に関する英文を聴く、読むを繰り返し、分からない表現があれば、辞書で発音、品詞、意味を調べる。 2. 英文の分かる箇所と分からない箇所がどこかを言えるようにする。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	4	①授業テーマ be動詞(Unit 2) ②授業概要 練習問題、チャレンジコーナーを通して、作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力を修得する。3. Google Formsの第4回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1,K2) ③予習 (60 分) 練習問題、チャレンジコーナーを解いて、分かる箇所と分からない箇所がどこかを確認する。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	5	①授業テーマ 一般動詞①(規則動詞) (Unit 3) ②授業概要 1. 小平奈緒選手のプロフィールを聴いて、内容を理解し、質問に英語で答えられる。2. be動詞の文法を理解する。3. Google Formsの第5回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1, K2) ③予習 (60 分) 1. 小平奈緒選手に関する英文を聴く、読むを繰り返し、分からない表現があれば、辞書で発音、品詞、意味を調べる。 2. 英文の分かる箇所と分からない箇所がどこかを言えるようにする。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	6	①授業テーマ 一般動詞1(規則動詞) (Unit 3) ②授業概要 練習問題、チャレンジコーナーを通して、作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力を修得する。3. Google Formsの第6回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1,K2) ③予習 (60 分) 練習問題、チャレンジコーナーを解いて、分かる箇所と分からない箇所がどこかを確認する。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	7	①授業テーマ 一般動詞2(不規則動詞) (Unit 4) ②授業概要 1. 錦織圭選手のプロフィールを聴いて、内容を理解し、質問に英語で答えられる。2. be動詞の文法を理解する。3. Google Formsの第7回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1, K2) ③予習 (60 分) 1. 錦織圭選手に関する英文を聴く、読むを繰り返し、分からない表現があれば、辞書で発音、品詞、意味を調べる。 2. 英文の分かる箇所と分からない箇所がどこかを言えるようにする。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	8	①授業テーマ 一般動詞2(不規則動詞) (Unit 4) ②授業概要 練習問題、チャレンジコーナーを通して、作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力を修得する。3. Google Formsの第8回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1,K2) ③予習 (60 分) 練習問題、チャレンジコーナーを解いて、分かる箇所と分からない箇所がどこかを確認する。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	9	①授業テーマ 一般動詞3(完了形) (Unit 5) ②授業概要 1. 羽生結弦選手のプロフィールを聴いて、内容を理解し、質問に英語で答えられる。2. be動詞の文法を理解する。3. Google Formsの第9回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1, K2) ③予習 (60 分) 1. 羽生結弦選手に関する英文を聴く、読むを繰り返し、分からない表現があれば、辞書で発音、品詞、意味を調べる。 2. 英文の分かる箇所と分からない箇所がどこかを言えるようにする。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	10	①授業テーマ 一般動詞3(完了形) (Unit 5) ②授業概要 練習問題、チャレンジコーナーを通して、作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力を修得する。3. Google Formsの第10回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1,K2) ③予習 (60 分) 練習問題、チャレンジコーナーを解いて、分かる箇所と分からない箇所がどこかを確認する。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	11	①授業テーマ 助動詞1(未来時制) (Unit 6) ②授業概要 1. 高梨沙羅選手のプロフィールを聴いて、内容を理解し、質問に英語で答えられる。2. be動詞の文法を理解する。3. Google Formsの第11回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1, K2) ③予習 (60 分) 1. 高梨沙羅選手に関する英文を聴く、読むを繰り返し、分からない表現があれば、辞書で発音、品詞、意味を調べる。 2. 英文の分かる箇所と分からない箇所がどこかを言えるようにする。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	12	①授業テーマ 助動詞1(未来時制) (Unit 6) ②授業概要 練習問題、チャレンジコーナーを通して、作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力を修得する。3. Google Formsの第12回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1,K2) ③予習 (60 分) 練習問題、チャレンジコーナーを解いて、分かる箇所と分からない箇所がどこかを確認する。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	13	①授業テーマ 助動詞2(法助動詞) (Unit 7) ②授業概要 1. 羽根田卓也選手のプロフィールを聴いて、内容を理解し、質問に英語で答えられる。2. be動詞の文法を理解する。3. Google Formsの第13回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1, K2) ③予習 (60 分) 1. 羽根田卓也選手に関する英文を聴く、読むを繰り返し、分からない表現があれば、辞書で発音、品詞、意味を調べる。 2. 英文の分かる箇所と分からない箇所がどこかを言えるようにする。 ④復習 (60 分) 1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	14	①授業テーマ 助動詞2(法助動詞) (Unit 7) ②授業概要 練習問題、チャレンジコーナーを通して、作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力を修得する。3. Google Formsの第14回課題を解き、授業内容の確認をする。(D1, A1, A2, H1, I1, K1,K2)

		③予習（60 分）練習問題、チャレンジコーナーを解いて、分かる個所と分からない箇所がどこかを確認する。 ④復習（60 分）1. 英文を何度も音読し、暗唱する。 2. 新出語彙を暗記し、作文、プレゼンテーションで活用できるようにする。
	15	①授業テーマ 授業内容の理解度を測るためのテスト ②授業概要 1. 作文、プレゼンテーションを行うための基礎的能力の到達度を確認する。2. Google Formsの第 1 5 回テストを受験し、授業内容の確認をする。（D1, A1, H1, I1, K1, K2） ③予習（60 分）1 4 回にわたる授業内容の総復習をおこない、作文、プレゼンテーションを行うための基礎を再確認する。 ④復習（60 分）第 1 5 回テスト内容で自信を持って答えられなかった点をテキストで再確認する。
関連科目	英語Ⅴ（RMGT/SSCS 1705）、英語Ⅶ（RMGT/SSCS 1707）、英語Ⅷ（RMGT/SSCS 1708）	
教科書	英語教育研究会『トップアスリートと学ぶ基礎英語／English Learning with Athletes』、開文社出版、2021、ISBN 978-4-87571-737-9	
参考書・参考URL	授業内で適宜プリントまたはデータにて配布します。	
連絡先・オフィスアワー	質問には、Google ClassroomのStreamで対応します。	
研究比率		